

平成30年度 国語科授業の略案 (2年A組)

月日 (校時)	単元名	教材名
6月15日 (金) (2校時)	お話を読んで感想を書こう	スイミー
本時のねらい (本時 4/10) ○叙述の表現の工夫に着目し、スイミーが元気を取り戻していく心情の変化を読み取ることができる。		
評価規準 読 比喩表現に着目し、スイミーが元気を取り戻していった海の生物のすばらしさやおもしろさを読み取っている。(ノート・発言) 書 海の生き物に出会うことで元気を取り戻したスイミーに言ってあげたいことを書くことができる。(ノート・発言)		
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・評価
【導入】 9:30	○まぐろがきて独りぼっちになったスイミーの気持ちについてふり返り、ペアで伝え合しましょう。	・前時の学習のふり返りをする。
【展開】 課題把握 9:33 9:36 ・問いの共有 ・シラバス ・言語わざ 自力解決 9:40 9:43 集団解決 ・ペア学習 9:50 ・全体学習 ・考察 まとめ 10:00	1 課題を確認する。 学習場面・・・3場面 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> スイミーが見たものを手がかりに、スイミーの気持ちについて話し合い、かんそう書こう。 </div> ○この場面で、スイミーにどんなことが起こるか読み取りましょう。 2 3場面を読み、スイミーが海の中で見た物を読み取る。 ○3場面を読みましょう。(P.54～P.55) ※リーダー 《1人でチャレンジ(4分)・ペア学び(3分)・全体学習(20分)・まとめ(5分)・振り返り(2分)》 言語わざ:「理由をつけて話」 ○スイミーが見たものを見つけて、線を引きましょう。 3 読み取ったことについて、話し合う。 ○ペアで伝え合しましょう。※ ○スイミーが見たものはどんなものですか。※ ・ にじ色のゼリーのような <u>くらげ</u> 。 ・ 水中ブルドーザーみたいな <u>いせえび</u> ・ 見たこともない <u>魚たち</u> ・ ドロップみたいな <u>岩</u> から生えている、 <u>こんぶ</u> や <u>わかめ</u> ・ 顔を見るころには、しっぽをわすれているほど長い <u>うなぎ</u> ・ 風にゆれるもも色のやしの木みたいな <u>いそぎんちゃく</u> 4 すばらしいものを見たときのスイミーの気持ちについて考える。 ・ クラゲを見て、「にじ色のゼリーのように」と書いているので、透明できらきらして、「きれい」と思ったと思います。 ・ いせえびを見て、「水中ブルドーザーみたい」と書いているので強そうで迫力があるなと思ったと思います。 ・ こんぶやわかめの林と書いているから、小さいスイミーにとっては高く感じたと思います。 5 スイミーに話しかけるように感想を書き、感想を交流する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> スイミーへ： </div>	登場人物 見たこと ・ハンドサインチェックを行い、見通しがもてるようにする。 ・スイミーが見たものには、赤線を引くよう指示する。 ・自力解決が進みにくい児童には、近くの児童にヒントをもらってよいことを伝える。 ・スイミーがみた海の生き物を写真で提示し、スイミーがだんだん元気を取り戻すことにつながるすばらしさやおもしろさに気づく手掛かりにさせたい。 ・比喩表現を用いた表現の効果についての発言が児童からない場合は、比喩表現を用いない場合と比較して考えさせるようにする。 読 比喩表現に着目し、スイミーが元気を取り戻していった海の生物のすばらしさやおもしろさを読み取っている。(ノート・発言) 書 海の生き物に出会うことで元気を取り戻したスイミーに言ってあげたいことを書くことができる。(ノート・発言)
【終末】 ふりかえり 10:12	6 学習したことを振り返る。	